



国際ロータリークラブ第2620地区 2023-2024年度
RI会長 ゴードンR. マッキナリー
会長 竹田 浩富 幹事 伊原 謙治

朝霧アリーナより



竹田 浩富 会長

例会場 富嶽温泉 花の湯 例会日 毎週金曜日 月の最終週は夜間
事務所 〒418-0003 静岡県富士宮市ひばりが丘805 富嶽温泉 花の湯内 公式HP <http://fujinomiya-west-rc.com/>
TEL.0544-23-2122 FAX.0544-23-2122 Mail fujinomiyawestrotary@mountain.ocn.ne.jp

No.23 通算 1554 号 2024年1月26日(金)

ゲストビジターの紹介

・なし

会長挨拶 会長： 竹田 浩富 君

【表彰式】

- ・ポール・ハリス・フェロー 渡邊 奈津実 君
- ・マルチ+3 〃 後藤 憲治 君

ポールハリスフェローに認定されましたお二人に
お祝いを申し上げます。



今日は今年初めての会員交流の新年例会です。お酒も出ます。そこで、「酒の肴」について、そして、「つまみ」「あて」の違いについて話します。肴は室町時代には「酒の菜(菜はおかずの意味)」と書かれています。後に「肴」という当て字となりました。よく「酒の肴」と言いますが、肴は一文字で「酒のおかず」の意味を持つために単に「肴」と言ったほうがスマートになります。つまみは「摘み」と書き酒菜の中でも枝豆や柿の種のような「つまんで食べられる」ような手軽なフィンガーフードを指します。近畿地方では「あて」ということが多いのですが、酒の肴として「あてがう」から来ているようで、小鉢料理のようなものを指します。今日はつまみとして柿の種は出ない

【会報委員会】 委員長： 貫名英舜

と思いますが、おいしいお酒が出ます。また、会員諸氏から「今年の抱負」を楽しくスピーチしてもらいますが、これも「酒の肴」として楽しい時間になりたいと思います。

幹事報告

幹事 伊原 謙治 君

*別紙幹事報告参照

*新会員近藤千佳君の入会式を2/2に行います。つきましては、入会式に2620地区カバナー、地区会員増強委員長、富士宮 RC から前島氏が列席して、式次第にそった入会式が行われることになりました。当日は、スーツ・ネクタイ、ロータリーバッチの着装にてご出席いただきますようお願いいたします。

また、2/2の例会後、午後3時から行われる富士宮 RCのイベントであるロータリー杯授与式(柚野中・根南中)に参加します。この後、午後5時ごろより「宝」を会場に両クラブ共催の懇親会を開きますのでご出席下さい。
*能登半島地震に対する当クラブとしての義援金支援ですが、会員一名当たり1万円の納入をお願いします。これに、クラブの会計の予備費から30万円+アルファを加えて計50万円として2620地区に送金したいと思います。

*後期の会費(115,000円)のご納入をお願いします。

*会員満足度調査アンケートにご協力下さい。

出席報告

	会員数	計算会員数	出席	欠席	MU	比率
今週	21	19	16	6	0	73.7%

欠席者：遠藤克彦君 早川英寿君 仲亀秀樹君 外木規之君※ 石川俊洋君 近藤憲司君 宇佐美量三君

委員： 後藤憲治 近藤憲司 片岡博昌 早川英寿

本日のお祝い

入会誕生日 大谷裕也君 H31.2.1

本日のイベント 新年例会 2024

【ニューイヤー・スピーチ・コンベンション】

テーマ「2024 今年の抱負」

○加藤康雄君

年頭の抱負はあまりはっきりしません。本来天邪鬼の私といたしましては、日頃思っている事を少し話させて頂きます。皆様は、自分は絶対に詐欺にはかからないと思っておられることでしょうか、セールストークのコツは、「あなただけにお知らせします」「今を逃すとチャンスはなくなります」等々なのですが、テレビを見ていると番組終了後 30 分以内とか定価の三分の一くらいの値段を提示しております。私からすれば毎日やっているのに、商品売るからには儲けが無くてはならないし、じゃあ原価はいくらなのだろうなどと考えてしまいます。靈感商法も新興宗教も人を集め、集団催眠のような形で、物を買わせているのです。くれぐれも皆さま、詐欺もどきの商品に騙されないようにしましょう。今年も、少し穿った見方で1年を過ごそうと思います。

○伊原謙治君

今年の抱負「頑張れ自分」目標／3+2

- 1 干支の辰にみならって仕事を大きく上昇させて事業規模を拡大する
- 2 10年間放置していた大型バイクに車検をとってツーリング旅行をする
- 3 ゴルフが安定して100を切れるようにする
- 4 実は趣味はギター演奏です。人前で弾けるように練習に励みたい
- 5 以上のことを1年続けたい

○岡村吉彦君

1月22日に70歳／古稀になりましたが、まだ、その実感がありません。心がけとして悪いストレスをためないように体調管理、体力維持に努めたい。身の回り、頭の中を整えて仕事に向き合う。音楽は自分の居場所を感じられるものなのでやれる所まで続けたい。コンサートの開催に力を注ぎたいと思いますのでみなさんも聴きにきて下さい。

○竹田浩富君

今年の抱負ということですが、昨年9月に痛めていた右肩の50肩が、やっと腕がすこし上がるようになってきました。やはり還暦を過ぎると無理は禁物だと思いました。そこで今年は何事も無理せずマイペースで無事に過ごしたいと思います。あと5か月の会長職もスムーズにやっていけたらいいなと思います。でも何かあるのが ロータリーですので、そこは皆さんの協力を仰ぎながら乗り越えていきたいと思っています。

○若林眞治君

まずは一年健康でいたいです。わたしは趣味でボーリングをやっていますが、今年のアベレージ200(昨年ハンデ込みで196)を目指していきたい。いつまでボーリングが出来るが分かりませんが、足腰がいうことを利く間はやり続けたい。

○遠藤壽男君

昭和19年に生を享けた者は今年傘寿(77)の歳を迎える。まだまだやらなければならないことがあるので、気を引き締めて健康に留意し、80歳の壁をしっかりと乗り越えたいと思っています。

○後藤憲治君

特に大きなことではなく、来月から始まる確定申告を病気もせずに無事に乗り切ることにはしたい。この時期、亡くなるひが多いのには事実ですが、自己免疫力を高め、ストレスをためない健康管理をしていくつもりです。

○貫名英舜君

今年はいろんな騒ぎが起きる一年です。辰年で、しかも、60年に一度の甲辰(きのえたつ)。象意は「雷震」。雷はカミナリ、震は大地の振動。また、若いいのちが殻を破って外に現れる様子を表すともされています。若い世代が積極的に発言し始めて世の中を変えるという年でもあるようです。60年前の1964年は欧米では反戦・公民権を主張する若者の運動が始まり、今世界の注目を集めている中国では毛沢東の文化大革命の開始を翌年に迎える年にあたります。

○堀水東志夫君

今年で80歳になろうとしています。仕事も次第に子どもの世代に任せて、とにかく、「静かに楽

しく暮らす」を基本にして生きて行こうと思っています。ロータリー生活もまた然りです。最近思うことですが、世の中の変わり方がすごいなと思います。…女性に関する美的観点もずいぶん昔とは変わってきている感があります。

○大谷裕也君

とにかく忙しくて、年末と正月の切れ目を感じるヒマがありません。したがって、今年の抱負というものを改めて考えることはありませんでした。強いて言えば、「今年は怒らない」ことを頭のどこかにおいて仕事や人間関係の調整に努めたいというところでしょうか。しかし、とにかく、「休みたい」というのが本音です。

○渡邊奈津実君

今年は事業において何とか黒字決算にもって行きたいとおもいますし、もう一つ事業所を増やしたいと思う気持ちもあります。親からこの仕事を引き継いで 10 年になりますが、その途中で今やっている仕事をより充実させるため、キャリアアップをするために大学や専門学校に通うことも考えました。しかし、家族を持った以上、この二人＋ひとり(夫)の子どもたち(*^▽^*)の世話をし、時をともに過ごすことも大切と考えて、夢は向こうに持ち越したいと考えています。

○石田道彦君

家庭ゴミですが、思った以上にプラスチックのゴミが多いことに気がつきました。環境を守り、次の世代に負荷をかけないように、きちんと(富士市のルールで)仕分けするべきだと考えました。少し素材が残っているプラ袋(レトルト包装紙など)については水で洗い流したり、内容物を外に捨てたりする、プリンなどのプラスチック容器、カップ麺容器は水で注いで資源ゴミ化するなどです。ロータリーの奉仕の精神の小さな実践です。

○片岡博昌君

会社の継続を第一に考えています。まだまだ未完成ですが、無理をしない程度に努力して行きたいと思っています。とにかく、加齢のための体力の低下という問題がありますが、マイナス思考に陥らないように自分を励ましていこうと思っています。

むしろ、ロータリーの精神…人のために何が奉仕できるか…において、自分を取り巻く環境に感謝の気持ちを持ち続けていきたいと思っています。

○赤池次郎君

現在、週 3 回の透析に通いつつ、ロータリーを含めて日常生活を送っています。一回四時間、13 回身体の中の血液を透過させて血液中の老廃物を取り除くという治療です。6 年目になります。今という時を大切に生きるということを第一にして、身体の維持に努めたいと思っています。

.....

〈臨時のクラブ協議会〉

会長から「当クラブは決算時に約 1000 万円の繰越金が出ることが続いている。プライマリーバランス(収支均衡)の健全性という観点から、この状況を改善する必要があるのではないかと以前から思っていました。この際、皆さんから意見を伺うことにしたいと思う」と発案された。

意見 1 最低限の繰越金を基本金として設定しておいた上で、当クラブ内の各セクションの予算への増額などの進め、複数年度で繰越金の余剰分を減らすというにしたらどうか。

意見 2 他の奉仕団体に比べて、富士宮市、社会福祉事務所など公的機関に対する直接的寄付があまり行われていない現状がある。そうした寄付に充てたらどうか。

意見 3 もっと地域貢献が顕著な奉仕事業を考えて、それを行うための特別なプロジェクトを組んで、当クラブの存在をアピールするような事業計画を行うことにし出費したらどうか。

意見 4 ロータリー内の寄付対象も多くあり、そうしたものを選んで寄付の増額をするということではどうだろうか。

意見 5 クラブ事務の稲原さんへの手当の増額もしてあげたい。

*その他

以上